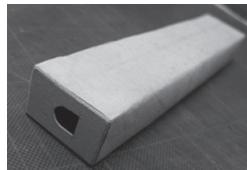
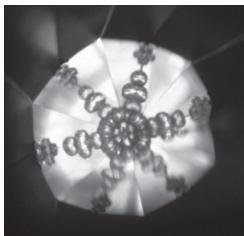


第63回 こんな楽しい授業があったのか！

【1993年より継続中】



1日おもしろ 学校ごっこ



いつもと違った楽しい体験を親子でしてみませんか。
国語、算数、理科、社会、体育、図工、音楽、そして医学、
哲学、人生……。授業の内容は「非日常」！
ユニークな講師陣が、この1日に全精力を傾けます。
子どもだけでなく、親子で一緒に参加してください。

とき：2023年6月24日（土）学校休業日

ところ：イーブルなごや（名古屋市女性会館）

（地下鉄名城線「東別院」下車、東へ徒歩5分）

■時間割

| | | 9:25 9:35 9:40 | | 10:20 10:30 | | 11:10 11:20 | | 12:00 12:05 12:15 | | | |
|---|-----------|--------------------|----|-------------|----|-----------------------------|------------------------------|-------------------|---|--|--|
| 低学年 クラス | ◆あさの 会 | ◆国語 | 伊藤 | ◆いがく | 松尾 | ◆図工 | 太田 | ◆かえりの 会 | 新型コロナウイルス 感染症への対応について | | |
| | | ◆ひらがなと カタカナのきまり | | おねしょのはなし | | お笑い 大○○大会 | | | 本イベントは適切な感 染拡大防止策を講じて運 営します。 | | |
| 高学年 クラス | | ○世界 | 岡崎 | ○国語 | 村上 | ●図工 | 三輪 | | 会場での昼食を避ける ために授業は午前だけと し、定員も25名に減ら しています。 | | |
| ◆ウクライナと 横井庄一さん | | | | | | 雪の結晶が見える 万華鏡を作ろう | | | ご参加の際は身体的距 離の確保、マスクの着用、 手洗い等の感染拡大防止 策へのご協力をお願いし ます。 | | |
| *定員50名 (低学年25名 高学年25名) 【定員は減らしています】 | | | | | | ◇教育困談会 子育て、学校に関する悩みごと相談 | 伊藤&岡崎 | | また、発熱、咳などの 症状がある方は参加をお 控えください。 | | |
| *大人は参加パターンを選択できます A: 低学年+困談会 C: 低学年（終日） B: 高学年+困談会 D: 高学年（終日） | | | | | | ◆: 第4集会室（3F） ◇: 中会議室（3F） | ○: 第7研修室（3F） ●: 生活科学室（2F） | | | | |

*定員50名
(低学年25名 高学年25名)
【定員は減らしています】

*大人は参加パターンを選択できます

A: 低学年+困談会 C: 低学年（終日）
B: 高学年+困談会 D: 高学年（終日）

*受付は9時10分から3F 第4集会室で行います

参加費：親、子各1,500円+図工「雪の結晶が見える万華鏡を作ろう」材料費500円

2回目以降の方は「出席カード」をお忘れなく。参加3回で割引になります。（今回は1,000円+材料費です）

主催：おもしろ学校職員室 問い合わせ：三輪 090-4231-0138

★詳しい授業内容、申込方法は裏面

■授業内容

◆低学年（1・2・3年）＋大人

1時間目【こくご】ひらがなとカタカナの「きまり」

担当：伊藤

「じ」・「ぢ」・「づ」・「づ」どっち？ 「コンピュータ」・「コンピューター」どっち？ ひらがなとカタカナの「きまり」を学びます。

2時間目【いがく】おねしょのはなし

担当：松尾

小学生でも、たくさんの子がおねしょします。おねしょのはなしをきいて、なやむことが少なくなるといいですね。

3時間目【ずこう】お笑い 大〇〇大会

担当：太田

教室で絶対やっていけない遊びは何でしょうか。ヒント、夏の夜空に上がります。答えは〇〇です。しかし、おもしろ学校では、火薬は使わず、安全できれいな笑えるを作ります。

持ち物：必ずポカリスエット 500mL の空のペットボトル1つ、はさみ、セロハンテープ、両面テープ、あればビーズなどの小さな石、あれば A4 くらいの模様の紙

◆教育困談会

担当：岡崎勝、伊藤育雄

子育ての悩み、こどもたちの人間関係、学びの方法など、教育に関する様々なテーマをみなさんと懇談します。

■おもしろ学校職員紹介

伊藤育雄（いとう いくお）

名古屋経営短期大学特任教授 元中学校社会科教員

太田まじん（おおた まじん）

週刊「AERA」に紹介された達人先生 小学校教員

岡崎 勝（おかざき まさる）

「おそい・はやい・ひくい・たかい」（ジャパンマニピスト社）編集長 小学校教員

杉本正次（すぎもと まさつぐ）

NPO 法人地域国際活動研究センター理事 大学講師

松尾かずな（まつお かずな）

名大3学部を渡り歩き、障がい児教育や新聞集金人、土地鑑定などの仕事を経て、現在は医者

三輪義信（みわ よしのぶ）

「おもちゃのひろば」主宰 元小学校教員

梶川 悠（かじかわ はるか）

おもしろ学校卒業生 小学校教員

村上慶介（むらかみ けいすけ）

特別支援学校教員 作業療法士

稻垣真智子（いながき まちこ）

小学校教員

山本直子（やまもと なおこ）

世の中のこどものことが気にならぬが編集者

ひとり出版社で奮闘中

■参加者の声

たのしかった。（2年生）

先生が楽しそうで楽しくじゅぎょうを受けることができた。（3年生）

図工でつりざおを作る所がたのしかった。（3年生）

学校でやらない初めての体験がおもしろかった。（4年生）

オルゴールづくりが理科と図工がまざついておもしろかった。（5年生）

ふつうのじゅぎょうとはちがったじゅぎょうがとても楽しかった。（5年生）

困談会は岡崎先生と伊藤先生ならどんなことも受けとめて聞いてもらえる安心感があっていつも楽しみです。中学生以上のおもしろ学校がしてほしいです。（母）

学校では教えてもらえないことを教えてもらえて、大人でも発見でした。（母）

体のことがわかりよかったです。（父）

サポーター募集！

高校生、大学生、大学院生、若手教員のみなさん、「おもしろ学校」の運営を手伝ってみませんか。

授業の達人たちの現場に根ざした生の声が聞けます。教育現場に出るうえでの心構え、授業のやり方など、達人に相談する機会もあります。

連絡先：三輪 090-4231-0138

■申込方法

5月1日午前9時よりメールで受け付けます。 *定員になり次第締め切ります

記入事項 参加者名と子どもは学年、大人は参加希望パターン、

ご自宅の住所と電話番号

受付先 住所 〒466-0837 名古屋市昭和区汐見町 97-1 三輪義信

メールアドレス toyhiroba@yahoo.co.jp

受付完了次第返信します。 *キャンセルは1週間前までにお願いします。

問い合わせ：三輪 090-4231-0138



大好評発売中！

1600円+税